



神奈川県

「ほうじょう」コラム

令和8年2月3日

「はやかわ」の船外機が新しくなりました！

令和8年1月9日、当場で平成24年から14年以上使用していた相模湾試験場の船外機船「はやかわ」の船外機をSUZUKIのDF25から同社のDF20に更新しました。

調査で長年酷使してきたため、航行中のエンジンの途中停止、繰り返すギアオイルの乳化、始動の不具合等の課題に悩まされおり、保守管理の限界を感じていました。

不調パーツ一式を交換しようにも販売開始から20年近く経過しているため在庫が無く、また、パーツを取り寄せて組み立てることは費用面でも大きな負担となるため、新しい船外機の購入を決定しました。

旧機DF25から新機DF20の主な変更点は、次のとおりです。

- ・出力の縮小による重量の軽量化
- ・燃料供給方式の変更

出力を25馬力から20馬力と少し小さくしたため、重量が約75kgから50kgに軽量化しました。

「はやかわ」では定置網の中で作業をする際、ロープの上を通過する必要があるため、頻繁に船外機の上げ下ろしをする必要があります。船外機の軽量化により、こうした取扱がスムーズにできるようになり作業効率が向上します。

次に燃料の供給方法については、キャブレーター方式からインジェクション方式になったことです。このことにより、寒い時期にも安定したエンジンの始動とコンピューターが最適な燃料供

給をしてくれるため排気ガスがクリーンになり、地球環境に良く燃費向上にも繋がります。

今後もこの新しい船外機とともに神奈川県の水産振興に貢献したいと思います。

船外機船「はやかわ」に取り付けた新しい船外機「SUZUKI DF20」

